

広島県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成28年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大竹市	32,500,813	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエー テル 15,130,000	EPN 10,560,000	2-ブテナール 3,933,000
2	安芸高田 市	4,048,649	EPN 3,715,800	マンガン及びその化合物 146,380	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 114,000
3	三次市	3,003,825	EPN 2,679,600	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 266,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 25,125
4	竹原市	1,954,459	EPN 1,386,000	マンガン及びその化合物 447,460	セレン及びその化合物 65,764
5	福山市	1,628,079	マンガン及びその化合物 1,430,130	亜鉛の水溶性化合物 111,497	ニッケル化合物 43,200
6	呉市	822,107	ポリ(オキシエチレン)=ドデシルエー テル硫酸エステルナトリウム 480,000	2,2-ジブロモ-2-シアノアセトアミド 224,100	鉛化合物 57,600
7	三原市	599,554	EPN 514,800	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエー テル 71,400	亜鉛の水溶性化合物 5,280
8	広島市南 区	193,506	マンガン及びその化合物 98,800	亜鉛の水溶性化合物 68,310	ニッケル化合物 21,240